

7月27日(月)発行

当日の感動を
すぐお届け!!

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



吹奏楽の夏に熱い饗宴! サマーミュージック・スペシャル・ブラス



7月26日(日)《一緒に演奏しよう!》～アマチュアもプロと共演!! 撮影：青柳聡

夏 といえば吹奏楽コンクールシーズン、かく言う筆者もこの公演の前日に吹奏楽コンクールの審査員を務めてきたばかりで、日本における吹奏楽人口は非常に多い。そんな中、全国で活躍中の演奏家達を集めたスペシャルブラスによるコンサートが行われた。まずは野平一郎氏の「ファンファーレ」により幕開け、そして真島俊夫氏の「五月の風」、保科洋氏の「風紋」による2曲の過去の吹奏楽コンクール課題曲が演奏された。邦人プログラムの後、アンサンブル演奏を交えながら名曲を

次々に演奏、中でもA.リードの「アルメニアン・ダンス パート1」ではすっきりとした響きの中にも熱いエネルギーのこもった演奏で特に聴衆を沸かせた。アンサンブル曲の演奏は、普段からソリストティックな役目を担うだけあって、極めて緻密で音の縦と横の繋がりが明瞭な演奏を聴くことができた。そして、公募による学生から社会人までのアマチュア演奏者とともにエルガーの「威風堂々」が演奏され、参加者達は一生忘れられないような経験に。最後はバーンスタインの「キャンディード序曲」により会

場は感動の余韻に浸りながら惜しめない拍手の中に幕を閉じた。プロの吹奏楽団は日本では少なく、主にアマチュアによる演奏が盛んであるが、今日のために集まったプロ奏者達による演奏は1つの見本のような充実した内容を聴かせてくれた。

作曲家 江原大介

【明日の朝刊休みます】

明日(7/28)は休演日のため、本紙の発行もお休みさせていただきます。次号発行は7/29です。



マエストロ・横川晴児
司会・梅田陽子

終演後、お二人からサインをいただきました。

7/26 サマーミュージック・
スペシャル・ブラス

お客様の声から♪

「五月の風」を生で聴く機会なんて絶対になんて思っていたのに、選曲してくれて、大好きな曲なので、本当に嬉しかったです。(33歳・会社員・たけちゃん) / プロと演奏する機会はあまりないので、企画がよかった。また来年もやって欲しい。(58歳・会社員・吉田光男) / 吹奏楽部だが、他の部員はコンクールの練習があつて来れなかった(僕は裏切ってしまった)。(15歳・学生) / 中高生(こどもたち)に美しい演奏を紹介してあげるの、元吹奏楽部員(おとなたち)のつとめであるとすら思わせる今日のコンサートでした。(42歳・契約社員・片桐嘉子)

みんなで決める演奏曲・結果発表!

サマーミュージック・スペシャル・ブラス「みんなで選ぼう!」より

「サマーミュージック・スペシャル・ブラス」では、吹奏楽で人気の4曲から演奏曲を選ぶ事前投票を実施しました。結果はバーンスタイン作曲「キャンディード」序曲が圧倒的な1位となり、本番のアンコールで演奏されました(他の3曲はバーンズ：アルヴァマー序曲 / リード：春の猟犬 / ホルスト：吹奏楽のための第1組曲)。

キャンディードを推薦してくださったみなさんの声をご紹介します。「好きな人がノリノリで吹いててカッコよかったから」「夏にふさわしい一曲だからです!」「オーケストラのトッププロが集まるこの企画で、是非吹奏楽バージョンのこの曲が聴きたい!」題名のない音楽会のテーマ曲として大好きです!他多数のお声をいただきました。投票いただいた皆様、ありがとうございました!

オルガンによる新たな試み、ついにミュージックで実現

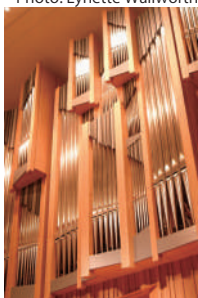
11月3日(火・祝)開催 パイプオルガン×映像プロジェクト『暗闇と光』日本初演



「暗闇と光」に使われるウォールワース氏の映像より
Photo: Lynette Wallworth



ベルナルド・フォクルール



本日も来場のお客様は、オルガン好き? それとも、パイプオルガン×ジャズなど、異ジャンルの融合や未知の試み、新しいものに敏感なお客様でしょうか?

いずれの方にもピッタリのオススメ公演が、「ベルナルド・フォクルール パイプオルガン×映像プロジェクト『暗闇と光』」です。

フォクルール氏は、演奏家としてはもちろん、作曲家や王立音楽院の教授、またかつてはベルギーの王立モネ劇場総裁、現在はエクサン・プロヴァンス音楽祭

の芸術監督を務めるなど、世界を股にかけ幅広い分野で活躍中の、才能あふれるオルガニストです。

今回ミュージックで日本初演となる、映像作家ウォールワース氏とのコラボレーション企画『暗闇と光』は、昨年ブリュッセルでの世界初演を皮切りに、ロンドン、エクサン・プロヴァンス、リュクセンブルク、シドニー、ハンブルクなどで演奏され、好評を博してきた最新作。

舞台上に立てた2台のスクリーンに映し出される映像は、オーストラリアの广大

な自然や、アメリカ航空宇宙局(NASA)提供による神秘的な宇宙空間など。そこに、ブクステフデやニコラ・ド・グリニー、J.S.バッハから、ジャン・アラン、メシアン、グバイドゥーリナ、細川俊夫、そしてフォクルール自身の曲まで、連綿と続くパイプオルガンの名作群が絡みあい、今まで経験したことのないような新しい創造の世界が繰り広げられます。

世界最先端のアートを日本で最初に体験する絶好の機会。Don't miss it!!

パートナーショップのご紹介

エンジョイ! 川崎!!

Enjoy Kawasaki

韓国ごはん
Pab-Sang

ラゾーナ川崎プラザ4階
総合プログラムP.93
パートナーショップガイドP.7



真夏は手軽な冷たいものばかりを食べる毎日。こんな事では「フェスタサマーミュージック」は乗り切れない!とラゾーナ川崎プラザの「韓国ごはんPab-Sang」に行きました。食が進まない時は韓国料理!熱

い「キムチチゲ」をオーダー。さっぱりしたスープで気分もスッキリ。そしてたっぷりな野菜も嬉しいです。でもちょっと物足りない、というアナタ!ランチタイムの前菜buffetスタイルでチヂミにチャブ

チエをご堪能ください。扉から見えるミュージックを眺めつつ、開演前のワクワク感を膨らませるもよし、ビール片手に終演後の余韻に浸るのもいいですね。

チケットセンタート

NEXT!! フェスタサマーミュージック 文・オヤマダアツシ

7月29日(水) 19:00 開演
東京フィルハーモニー交響楽団

指揮: 尾高忠明
ホルン: イェンス・ブリュッカー

武満 徹: 波の盆
グリエール: ホルン協奏曲
チャイコフスキー: 交響曲第5番



尾高忠明



イェンス・ブリュッカー

ききどころ

交響曲を聴いて充実した気分を味わいたい、存在感たっぷりのクラシックを聴きたい、という方は、ぜひチャイコフスキー作曲の交響曲第5番を。日本指揮界の名匠と言える尾高忠明が、ロシア屈指の交響曲をドラマティックに演奏する一夜。苦悩から歓喜へと向かう音楽に心をえぐられ、熱狂のフィナーレに感動は最高潮だ。名人芸を要求するホルン協奏曲でゲストに迎えるのは、ドイツの名門オーケストラなどで妙技を聴かせてきたイェンス・ブリュッカー。ホルンってこんなことができるんだ!と、驚きの25分。

S: 4,000円 A: 3,000円
B: 2,000円
学生券(25歳以下): 各席半額

友の会キャンペーン実施中

サマーミュージック期間中に友の会受付カウンターで入会された方にサマーミュージックオリジナルチケットホルダーをプレゼント! (~8月9日まで)
年会費3,000円でお得な6つの特典♪

友の会会員カード提示で はじまりました!

ミュージック川崎駐車場
1時間無料サービス

詳しくは友の会受付カウンター(ホール歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

ホール内ショップで発売中

●サマーミュージック
チケットホルダー
640円(税込)

チケットだけでなくA4チラシ
三つ折も入ります。便利!

当日の感動をすぐお届け!!

毎日 日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza

小野

「クレド」という言葉をご存じですか? 「信念」という意味があり、おもてなしの「理念」をカードの形にまとめたもので、マニュアルとは異なり、常に見るわけではありませんが、レセプションに存在せず、クレドにはお客様との約束・仲間との約束を何よりも優先し、完遂するという一文が記されています。お客様のご要望に対する答えをすべて文章にしたら、おそらく辞書のような厚さになってしまうでしょう。クレドに記されている理念に立ち返ると、突発的な出来事に遭遇したときでも、おのずと答えが見つかります。一人ひとりがクレドを理解し、考え、お客様対応に生かしています。

レセプションは、このクレドを制服のポケットにこっそり忍ばせています。でも半分は……お守りのような存在です!

レセプションマネージャー